

保育士の活動

1. 医療保育士の活動内容

子どもと家族が安心して入院生活ができるように、子ども達それぞれに合った遊びの提供を主な業務としている。また、日々のかかわりをおして、子どもの心理面を支援し、家族とのかかわりをおして家族の支援を行っている。入院という体験が、子どもや家族にとって価値のある経験につながってくれることを願ってかかわっている。

短期入院の子ども達には心身の安定を図ること、長期入院の子ども達には生活の場を整えることや成長発達を支援すること、検査や手術の子ども達には、不安の軽減や気分転換・痛みが緩和できる遊びを提供できるように、個別性を考慮した計画を立て、実践している。

家族に対しても、入院生活を不安なく送ることができるよう、きめ細やかな情報提供を心がけ、コミュニケーションを密にして支援をしている。

2. 実績・活動

1) 平成30年度の主な行事

①子ども医療センター全体で行った行事

月 日	行事名
5月24日	ホテル観賞会
6月13日	セラピードッグ（1回目）
10月5日	大友 剛ミニコンサート
10月24日	ドナルドアピランス
11月28日	セラピードッグ（2回目）

②各病棟で行った行事

月	行事名	病棟
5月	こどもの日	2A病棟
7～8月	夕涼み会	2A・3A・4A病棟
10月	ハロウィン	2A・3A・4A病棟
12月	クリスマス会	2A・3A・4A病棟

③クリニック라운の訪問

今年度も継続してA病棟と2B病棟に3回訪問していただいた。

- ・他、手品、合唱、楽器演奏、バルーンアートなどを各々の病棟で開催した。

2) 医療保育士ラダー

医療現場における保育士が、医療保育実践能力を向上させ、子どもや家族に質の高い保育を提供できることを目的に、子ども医療センター内の看護師長・主任看護師・主任保育士で構成される教育グループで、保育士ラ

ダーと研修内容の検討を重ね、教育を企画・運営している。

今年度は、ラダーレベル3の実践教育研修【1】を受講した1名が合格した。ラダーレベル2のマネジメント研修【1】を受講した3名が合格した。レベル1の保育展開研修【1】・保育倫理研修【1】の研修を実施し、受講した2名が合格し、ラダーレベル1が認定された。

今年度はじめて実施した研修については、内容や評価について課題が残り、保育士ラダー全体について今後検討し、修正を行う予定である。

3) その他

<院外活動>

- ・子ども療養支援協会主催の平成30年度子ども療養支援士養成コースの講師「多職種との協働」
- ・第23回日本医療保育学会学術集会基調講演の講師
- ・日本医療保育学会資格認定取得研修会講師
- ・医療保育専門士の口頭試問の審査
- ・卒業論文への協力 2件

3. 2019年の目標・事業計画等

- ・保育士ラダープログラムを保育展開力に焦点をあてて再構築する。
- ・保育士会を定例で開催し、保育記録の充実やアセスメント力を高めるような場とする。
- ・固定チームナーシングにおける保育士の活動のあり方を検討する。